

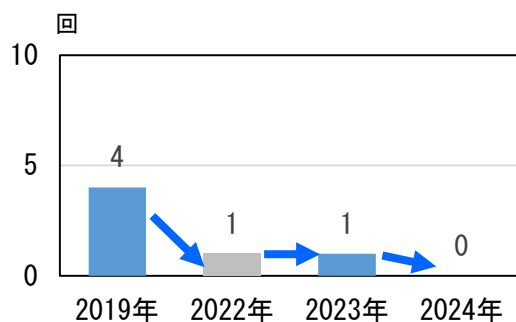
【別紙 4】E1 名神 一宮地区（一宮 IC～一宮 JCT 間）の渋滞状況

○2024 年度の年末年始における上り線名神一宮インターチェンジ付近を先頭とする 10km 以上の渋滞回数は、0 回、付加車線運用前と比べて減少した状況。

（参考）2023 年度の年末年始の最大渋滞長（上記区間）においては、1 月 2 日（火）17 時 10 分、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした 11.9km でした。

■一宮インターチェンジ付近を先頭とする 10km 以上の渋滞回数

<上り線>



■2024 年度 年末年始の 10km 以上の渋滞発生状況

上下線	ピーク日時	渋滞発生箇所※	渋滞長	渋滞要因
—	—	—	—	—

<位置図（E1 名神 一宮地区）>



<一宮ジャンクション付近の渋滞状況>

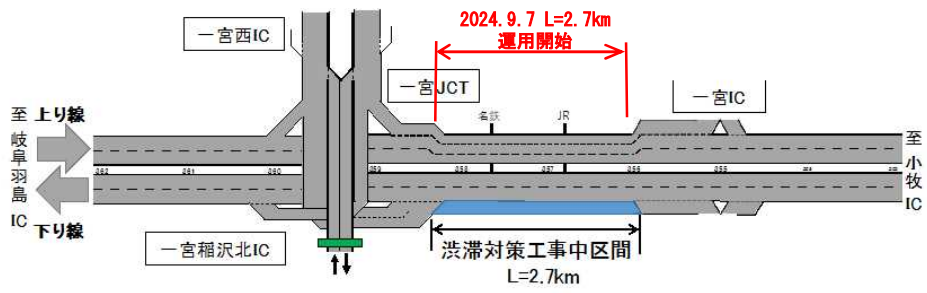


■名神一宮地区（一宮 IC～一宮 JCT 間）の渋滞対策の取り組み

名神 一宮 IC～一宮 JCT（上下線）では、これまでもファスナー合流（※）などの渋滞対策を実施しておりますが、ピンポイント渋滞対策として、現況の道路幅は変更せず、車線幅や路肩幅を変更し、4 車線の区間を暫定的に 6 車線に改良する事業を推進しており、上り線については、2024 年 9 月 7 日（土）から 3 車線運用開始しています。運用開始 3 カ月では、昨年比較で渋滞件数が約 4 割、渋滞損失時間が約 6 割減少しています。下り線について引続き、事業を推進しています。

【上り線運用開始 3 カ月速報】

https://www.c-nexco.co.jp/corporate/pressroom/news_release/6259.html



※ファスナー合流：規則正しく1台ずつ交互に（ファスナーのように）合流すること